

かごしま 未来創造ビジョン

～生まれてよかった 住んでよかった 鹿児島づくり～

概要版



ビジョンの構成

第1章

ビジョン策定の趣旨

第2章

時代の潮流と鹿児島県の現状・課題

第3章

鹿児島県のポテンシャル

第4章

鹿児島県の目指す姿

「鹿児島に生まれてよかった。鹿児島に住んでよかった。」
と実感できる鹿児島

ひとが輝く鹿児島

地域に誇りを持ち多彩な
個性と能力を発揮

ひとが潤う鹿児島

どこよりも幸せを実感

ひとを魅了する鹿児島

元気な産業と世界に
選ばれる逸品を創出

第5章

施策展開の基本方向

- I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現
- II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興
- III 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現
- IV 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保
- V 豊かな自然との共生と地球環境の保全
- VI 安心・安全な県民生活の実現
- VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造
- VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興
- IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現
- X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興
- XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出
- XII 持続可能な行財政運営



第6章

ビジョン実現のために



第1章 ビジョン策定の趣旨

我が国は社会のあらゆる面で大きな変革期
本県の将来にとって重要な時期

本格的な
人口減少社会
の到来

経済の
グローバル化
の進展
日EU・EPAや
TPP11等の進展

地域間競争
の激化

技術革新の
急速な進展

第4次産業革命による
イノベーションが
予測困難な
スピードと経路で進行

少子高齢化
の進行

鹿児島には…

多くのポテンシャル
(魅力や強み)が存在

- 魅力ある観光資源
- 多様な「日本一」
- 安心・安全で豊富な「食」
- 豊かな自然環境 など

ポテンシャルの再認識と、
更なる磨き上げ

時代は異なるものの…

鹿児島の先人たちは、幕末という
時代の大きな変革期に
自信と勇気を持って未知の時代を
切り拓き、明治維新を成し遂げた

※ビジョンを策定する2018年は
明治維新150周年となる節目

先人たちの志と行動力に学び、
本県の総力を結集

おおむね10年後を見据えた中長期的な観点から

「オール鹿児島」で「鹿児島に生まれてよかった。鹿児島に住んでよかった。」
と実感できる鹿児島を創り、次の世代にしっかりと引き継ぐためにビジョンを策定



第2章 時代の潮流と鹿児島の現状・課題

① 人口減少・
少子高齢化の進行

② 経済の
グローバル化の進展

③ 高度情報化・
技術革新の進展

④ エネルギー・
環境問題への対応

⑤ 国土強靱化・
災害リスクへの対応

⑥ 価値観・
ライフスタイル等の変化

⑦ 地域の
つながりの変化

⑧ 地方分権の進展

⑨ 財政の健全化



第3章 鹿児島県のポテンシャル

① 魅力ある観光資源

- 本県には、南北600キロメートルに及ぶ広大な県土の中に、美しい自然環境が織りなす四季折々の景観、特色ある鳥々、奥深い歴史を感じさせる名所、良質で豊かな温泉など、魅力ある観光資源が豊富にあります。
- 奄美大島及び徳之島が世界自然遺産に登録されれば、国内で最多の3つの世界遺産を有することとなります。



世界に誇る鹿児島県の遺産群

❖ 屋久島

世界的にも稀な樹齢数千年のヤクスギや多くの固有種など多様な生物相を有し、植生の典型的な垂直分布が見られるなど、特異な生態系と優れた自然景観を有していることを評価され、1993年12月、我が国で初めて世界自然遺産に登録されました。



縄文杉



宮之浦岳



小花之江河

❖ 明治日本の産業革命遺産

旧集成館、寺山炭窯跡、関吉の疎水溝は、幕末から明治期の重工業における急速な産業化の道程を証言する産業遺産群の構成資産であり、九州・山口を中心とする8県11市の23の資産で構成される世界文化遺産として、2015年7月に登録されました。



旧集成館(反射炉跡)



寺山炭窯跡



関吉の疎水溝

❖ 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島

奄美大島及び徳之島は、国際的にも希少な固有種が多く生息・生育する生物多様性保全上重要な地域であることなどが評価され、沖縄の2つの島とともに、2018年の世界自然遺産登録を目指しています。



金作原生林



アマミノクロウサギ



マングループ

2 多様な「日本一」を誇る鹿児島



1 畜産飼養頭羽数等

- 肉用牛(黒毛和種)飼養頭数
- 豚飼養頭数
- ブロイラー出荷羽数
- 全国和牛能力共進会(第11回)で日本一



全国和牛能力共進会チャンピオン牛(第9区(去勢・肥育)肉)



肉用牛(黒毛和種)
※全国和牛能力共進会チャンピオン牛(第1区(若雄))



黒豚



ブロイラー



多様な鹿児島「日本一」



3 水産物生産量

- 養殖ブリ
- 養殖カンパチ
- 養殖ウナギ
- かつお節



養殖ブリ



養殖ウナギ



養殖カンパチ



かつお節

5 その他

- 離島面積・人口
- ツルの渡来数
- ウミガメの上陸確認数
- 桜島大根(世界一大きい)
- 屋久島の縄文杉
- 蒲生の大楠
- 沖永良部のガジュマル
- 指宿の大ウナギ
- 金産出量
- ロケット打上げ施設等



2 農産物生産量

- さつまいも
- そらまめ
- さやえんどう
- オクラ
- らっきょう
- なつみかん
- たんかん
- パッションフルーツ



さつまいも



そらまめ



オクラ



なつみかん



パッションフルーツ

4 林産物生産量等

- 竹材
- シキミ(枝物)
- 港別木材輸出量(志布志港)



竹細工



シキミ



志布志港野積場の木材



出水のツル



ウミガメ



桜島大根



蒲生の大楠
(樹回り33mの日本一大きな木)



沖永良部のガジュマル
(枝張り22.5mで日本一)



種子島宇宙センター
(写真提供 三菱重工/JAXA)



3 成長著しいアジアに近接した地理的優位性



- 本県は、世界の経済成長の6割を占めるアジアに近接しています。
- ソウル、上海、台北、香港といった各主要都市と定期航空路線で結ばれているとともに、鹿児島港、川内港、志布志港の3つのCIQ機能を有する国際物流港湾があり、中国、台湾、韓国への国際定期コンテナ航路が開設されています。
- アジア地域を中心とした海外との長年にわたる幅広い分野での交流実績を有しています。



県内3港の交通・物流ネットワーク

4 南北600キロメートルに広がる豊かな自然



- 本県は、紺碧の錦江湾に浮かぶ桜島、変化に富んだ長い海岸線、豊富な温泉、温暖な気候と海の恵みをもたらしている黒潮など、豊かな自然環境に恵まれています。
- 日本で初めて世界自然遺産に登録された屋久島などの特筆される自然環境だけでなく、トカラ列島のように自然と共に暮らす知恵や文化が息づく身近な自然環境まで、世界でここにしかない自然環境が豊富です。
- 豊かな自然環境は、豊富な食品や、健康・長寿につながる豊かな食文化を育み、魅力あふれる観光資源にもなっています。



たまたげ温泉
(指宿市)



瀬川の滝
(前大隅町)



黒砂つぼ湯
(桜島市)



鹿児島ブランド
マーク

5 個性ある歴史と多彩な文化



- 本県は、早くから人々が定住生活を営んでおり、南方との様々な交流による文化やアジアの国々との長い交流の歴史があります。
- 16世紀には、種子島への鉄砲伝来、キリスト教の布教など欧州の文化に触れ、19世紀には、反射炉等の建設や英国への留学生派遣などを行い、日本が初めて公式に参加したパリ万国博覧会には、幕府とは別のパビリオンで参加し、薩摩を諸外国に強くアピールしました。
- こうした取組を通じ、鹿児島は、当時の日本をリードする大きな力を持つようになり、新しい国家を樹立する原動力となりました。
- いわゆる大和文化圏と琉球文化圏との接点であったことも影響し、個性豊かな民俗芸能等、特色ある伝統文化、我が国の近代化の魁となった産業遺産も多く存在しています。



恵石島のホセ
(十島村)



薩摩焼

6 南の風土に培われた資質に富んだ人材



- 本県は、幕末に未来を切り拓いた若者を育てた教育的風土や、地域全体で子どもたちを育てるといった伝統的な地域の教育力が継承されています。また、産業・経済・学術など様々な分野でも多くの優秀な人材を輩出しています。
- 明朗かつ達で進取の気性に富んだ県民性、南国特有の開放的で明るい気質は、国内外での交流を拡大する上で有利な点となっています。



西郷隆盛の像



大久保利通の像

7 優しく温もりのある地域社会



- 本県は、地域で支え合う仕組みが残っており、社会的な課題に住民が自発的・自立的に取り組むNPO法人数は、人口当たり全国4位と高い水準にあります。
- このような中で、多様な主体が県内各地域において、子育て世代の交流の場の提供や育児相談、河川・道路等の美化活動など、様々な地域課題の解決に向けた取組を進めています。



重富海岸の清掃イベントの様子
(写真提供: NPO法人「くさの自然塾」)

8 地域資源等を活用した個性ある産業



- 本県は、全国有数の第一次産業県であり、良質で豊富な県産農林水産物を活用した各種の加工食品の開発・商品化など、新たな産業が創出されています。また、離島や中山間地域における独自性の高い地域資源を活用した旅行商品の造成も行われています。
- さらに、様々な分野において本県企業の持つオンリーワンの技術を生かした研究開発や事業化が進行しています。



大島紬を使用した
カシミアストール

9 豊富な「ウェルネス」(健康・癒やし・長寿)素材



- 本県は、世界に通用する「健康・癒やし・長寿」に役立つ様々な地域資源に恵まれています。
- 世界的規模で健康志向が高まる中、これらの優れた地域資源は、県民の「健康・癒やし・長寿」に資するとともに、国内外に効果的に発信することにより、本県のブランド力の向上や、様々な交流を促進する原動力となる可能性を有しています。



トレッキングの様子(屋久島町)



第4章 鹿児島県の目指す姿

以下の「3つの鹿児島県」の実現による

「鹿児島県に生まれてよかった。鹿児島県に住んでよかった。」 と実感できる鹿児島県

を目指します。



1 ひとが輝く 鹿児島県



～地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮～

- 一人ひとりが、個性と能力を十分発揮できる機会が確保され、多様な働き方が可能な中において、家族と過ごす時間、自己啓発などが充実し、いきいきと活躍しています。
- 起業しやすい環境が整い、多くの意欲ある人材が新たなビジネスに挑戦しています。
- 子どもたちが、生まれ育った家庭の経済状況にかかわらず、様々な分野でチャレンジできる環境が整い、夢や希望、地域への誇りを持って活躍できる人材が育っています。

2 ひとが潤う 鹿児島県



～どこよりも幸せを実感～



- 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかない、安心して喜びを感じながら子どもを産み育てられる環境や、医療などの必要なサービスを安心して受けられる環境、自然の恵みを享受できる環境が整っており、一人ひとりが健やかに暮らしています。
- ICTの活用などにより自然豊かな鹿児島県で従事できる仕事が増えています。
- 防災対策や生活基盤の整備が進み、犯罪の起きにくい地域社会の中で、住民が「つながり」を持って互いに支え合い、一人ひとりが安心・安全に暮らしています。

3 ひとを魅了する 鹿児島県



～元気な産業と世界に選ばれる逸品を創出～



- 革新的技術の活用などにより、地域経済が活性化しています。
- 柔軟で多様な働き方が可能な魅力ある産業が育ち、労働者や経営者がやりがいを持って活躍しています。
- 鹿児島県の誇る豊かな資源・素材が更に磨かれるとともに、国内外に情報発信され、地域に賑わいが創出されています。



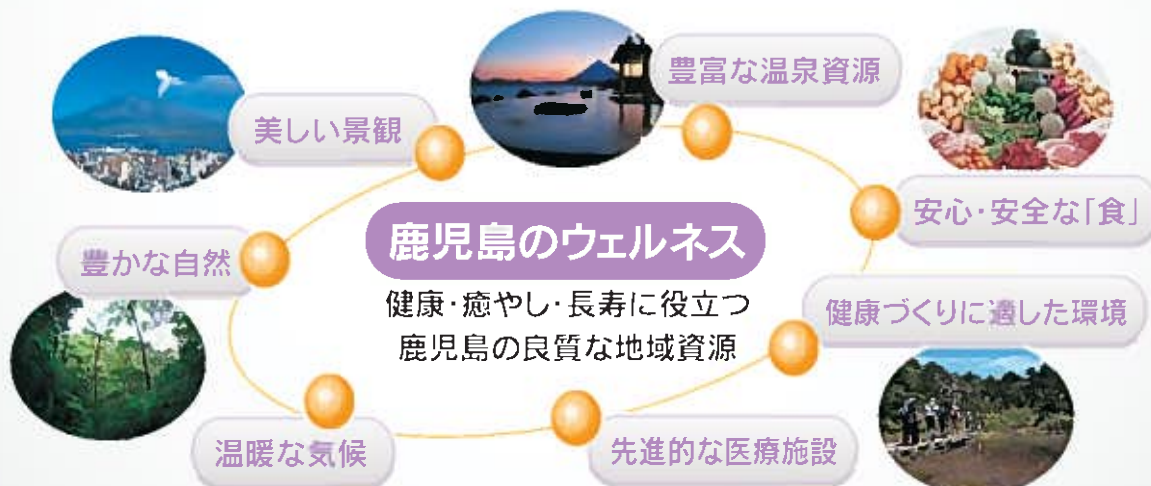
第5章 施策展開の基本方向

- I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現
- II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興
- III 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現
- IV 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保
- V 豊かな自然との共生と地球環境の保全
- VI 安心・安全な県民生活の実現
- VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造
- VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興
- IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現
- X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興
- XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出
- XII 持続可能な行財政運営

本県の魅力・イメージの向上や地域資源の高付加価値化などを図るため、「鹿児島県のウェルネス」というキーワードを用いて施策を展開します。

鹿児島県のウェルネス

世界的規模で健康志向が高まる中、本県は、世界に通用する「健康・癒やし・長寿」に有益な地域資源を多く有しています。これらを「鹿児島県のウェルネス」として県民の「健康・癒やし・長寿」に生かすとともに、ブランド化を図り、国内外に効果的に発信することにより、本県地域資源の付加価値の創出・向上や販路拡大、観光客の誘致などにつなげます。



I 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現

1 高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成

- 高齢者の健康づくりと社会参加の促進
- 介護サービス基盤の整備
- 認知症施策の推進 ●高齢者の権利擁護の推進

2 女性がいきいきと活躍できる社会の形成

- 男女共同参画社会の形成に向けた取組の推進
- 男女ともに能力を発揮して希望する働き方ができる環境づくり
- 女性の人権を侵害するあらゆる暴力の根絶

3 障害者等の個性と能力を生かせる社会の形成

- 障害者一人ひとりの人格と個性が尊重される社会づくり
- 難病対策の推進

4 誰もが役割を持ち、支え合い、尊重される社会の形成

- 住民が主体的に地域課題を解決する体制の構築
- 生活困窮者等の自立を包括的に支援する体制の構築
- 相互の人権が尊重される明るい社会づくり



II 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興

1 子どもの夢や希望を実現する教育環境づくり

- 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 ●教職員の資質向上
- 地域に信頼される学校づくり ●安全で安心な学校づくり
- 特別支援教育の充実 ●幼児教育の充実
- 郷土教育の推進 ●家庭教育の充実

2 鹿児島県の発展を牽引する人材の育成

- 次世代をリードする人材の育成 ●若年者の県内定着促進
- 生涯学習環境の充実

3 文化の薫り高いふるさとかごしまの形成

- 文化芸術の創造活動の促進と鑑賞機会の充実
- 地域文化の継承・発展と地域づくりへの活用
- 文化芸術に係る人材の育成
- 文化芸術を通じた国内外との交流促進と情報発信
- 文化芸術振興の推進体制の整備

4 「する・みる・ささえる」スポーツの振興

- 生涯スポーツの推進 ●競技スポーツの推進
- スポーツを通じた交流の推進等



Ⅲ 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現

① 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

- 総合的な結婚支援の推進
- 健やかな妊娠・出産への支援
- 周産期医療・小児医療の提供体制の確保

② 安心して子育てができる社会づくり

- 社会全体で子育てを応援する気運の醸成
- 地域における子育ての支援
- 保育士等の人材確保
- 子育ての経済的負担の軽減
- 子育て支援施策の着実な推進

③ 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

- 子どもの生活支援 ●教育費負担の軽減
- 児童虐待防止に関する取組
- 青少年を育てる環境づくりの推進
- 青少年の社会的自立の支援
- 社会的養護が必要な子どもへの支援



Ⅳ 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療の確保

① 心豊かに生涯を送れる健康長寿県の創造

- 疾病予防等の推進 ●脳卒中对策の推進
- がん対策の推進 ●壮年期からの健康づくりの推進
- 医療費適正化の推進 ●自殺対策の推進
- 「鹿児島島のウェルネス」を活用した健康長寿社会づくり

② 地域包括ケアの推進

- 在宅医療・介護連携の推進
- 生活支援・介護予防サービス提供体制の構築
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

③ 誰もが安心して必要な医療を受けられる地域づくり

- 医療従事者の安定的な確保及び質の向上
- 離島・へき地医療や救急医療、災害医療の提供体制の整備・充実
- 無歯科医師地区における歯科医療の提供
- 地域医療構想の推進
- 医療機関の連携
- 薬局薬剤師の多職種との連携体制の構築



V 豊かな自然との共生と地球環境の保全

1 自然と共生する地域社会づくり

- 多様な自然環境の保全・再生
- 自然に学び, 自然とふれあい, 自然を生かす取組の推進
- 世界自然遺産の保全と持続可能な利用の推進

2 地球環境を守る低炭素社会づくり

- 温暖化防止に向けた気運の醸成
- 温室効果ガス排出削減対策等の推進
- 多様で健全な森林づくりの推進



3 「エネルギーパークかごしま」の創造

- 地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入促進
- 安定的な発電方式と多様な熱利用の導入促進



4 環境負荷が低減される循環型社会の形成

- ごみの排出抑制・リサイクル等の促進
- 産業廃棄物の排出抑制, 減量化, リサイクル及び処理施設整備の促進
- 産業廃棄物の適正処理の推進

VI 安心・安全な県民生活の実現

1 強靱な県土づくりと危機管理体制の強化

- 自助・共助・公助による地域防災力の強化
- 防災・減災対策の推進
- 大規模災害等への即応力の強化等
- 原子力防災対策の充実・強化
- 様々な危機事象への適切な対応

2 どこよりも安全で安心して暮らせる地域社会づくり

- 犯罪の少ないまちづくりの推進
- 犯罪被害者等の支援
- 交通事故の少ないまちづくりの推進
- 子どもが安全で安心して暮らせる地域社会づくり
- 消費生活の安定と向上
- 食品等の安心・安全の確保



VII 暮らしが潤い世界につながる県土の創造

1 情報通信技術の活用等による利便性の高い社会の実現

- 情報通信基盤の整備 ●ICT利活用の推進
- 行政の情報化の推進 ●ICTリテラシーの向上

2 人やモノの交流を支える交通ネットワークの形成

- 主要幹線道路等の整備
- 港湾施設の整備
- 空港の機能向上
- 橋梁・トンネル等の施設の適切な維持管理
- 国際航空ネットワークの拡充・強化
- 国内幹線交通網の維持・充実
- 離島航路・航空路の維持・充実
- 生活交通網の維持・充実

3 個性豊かで魅力ある景観づくりと活力あるまちづくり

- 個性豊かで魅力ある景観づくり
- 活力あるまちづくり



VIII 個性を生かした地域づくりと奄美・離島の魅力の発揮・振興

1 個性を生かした地域づくり

- 地域特性を生かした活力の創出
- 移住・交流の促進
- 暮らしを支え合う仕組みづくり

2 島々の魅力を生かした奄美・離島の振興

- 島々の暮らしを支える環境の整備
- 島々の魅力を生かした地域づくり
- 島々の特性を生かした産業の振興

3 つながる地域の力「共生・協働かごしま」の実現

- ソーシャルビジネスなど持続可能な取組を生み出す仕組みづくり
- 地域の力を結集するコミュニティ・プラットフォームづくりの促進等
- 行政の協働化による地域の主体的な取組の促進
- 「共に取り組む」気運の醸成



IX 人・モノ・情報が盛んに行き交う「KAGOSHIMA」の実現

1 国内外における戦略的なPRの展開

- 多彩な魅力を活用したPRの展開 ●ICT等を活用したPRの展開
- オール鹿児島によるPRの展開

2 観光維新 鹿児島島の創造

- 魅力ある癒やしの観光地の形成 ●戦略的な誘客の展開
- オール鹿児島でのおもてなしの推進

3 かごしまの「食」などの国内外マーケットへの戦略的な展開

- 海外展開に対する支援の充実・強化
- 海外市場との商流拠点及び流通ネットワークの形成
- 海外市場のニーズに対応した産業の育成・強化
- 「攻めの農林水産業」の実現に向けた輸出拡大
- 国内市場のニーズに対応したきめ細やかな農林水産物の販売対策の促進



4 国際化と多文化共生の実現

- 交流会議等を核とした国際交流の充実 ●日本人と外国人が共生する地域づくり

5 「鹿児島のウェルネス」のブランド化と交流の促進

- 「鹿児島のウェルネス」のPRの展開 ●安心・安全な「鹿児島のウェルネス」“食”の販路拡大
- 「鹿児島のウェルネス」を活用した誘客促進

X 革新的技術の導入と競争力のある産業の創出・振興

1 イノベーションの創出と競争力のある産業の振興

- たゆみないイノベーションによる付加価値の創出・向上
- 起業、新分野参入や販路拡大による活発なビジネスの展開
- 企業立地の促進等による産業集積と製造業等の成長
- 地域特性を生かした産業の振興
- 建設現場における生産性の向上
- 中小企業等の経営革新や経営基盤強化

2 「攻めの農林水産業」に向けた戦略的な取組の展開

- IoT, AIなどを活用したスマート農業への挑戦
- ブランド力向上や6次産業化を通じた付加価値の向上
- 本県の特性を生かした農畜産業の生産体制づくり
- 中山間地農業の振興
- 県産材の利用促進・供給体制の強化と森林資源の循環利用の推進
- 生産性・付加価値の高い特用林産物の産地づくり
- 持続的・安定的な漁業生産と本県水産物の販路拡大
- 農林水産業経営のセーフティネット機能の充実
- 「鹿児島のウェルネス」“食”の磨き上げ



XI ライフスタイルをデザインできる働き方の創出

① 働き方改革の推進

- 良好な雇用環境の整備とワーク・ライフ・バランスの推進
- 仕事と子育て・介護等の両立のための環境整備の促進
- 働き方に見合った公正な待遇等の確保

② 若年者等の県内就職促進と多様な人材が就労できる環境づくり

- 若年者等の県内就職促進
- 女性の就労支援
- 高齢者の就労促進
- 障害者の就労支援

③ 地域産業の振興を支える人材の確保・育成

- 商工業、建設業等を支える人材の確保・育成
- 個々の特性やニーズに応じた職業能力開発の推進
- 農林水産業を支える人材の確保・育成



XII 持続可能な行財政運営

① 持続可能な行財政構造の構築

- 行財政改革の取組(歳出面)
- 行財政改革の取組(歳入確保)
- 公共施設等総合管理計画に基づく県有施設等の維持管理等の取組
- 時代に即した簡素で効率的な組織機構の整備

② 地方分権改革等の推進

- 地方分権改革の一層の推進
- 広域連携の一層の推進





第6章 ビジョン実現のために

① 県民が主役

県政の主役は県民です。

このため、県政情報を分かりやすく提供できる広報活動等に努めるとともに、知事対話や行政分野ごとの県政セミナーなどを活用しながら、県民の意向を十分把握し、各般の施策・事業等に取り組みます。

② 多様な主体との連携・協働

このビジョンで示す将来像を実現するためには、県民をはじめ、企業、関係団体、大学、NPOなどの多様な主体が、鹿児島県の目指す姿や施策展開の基本方向を共有し、様々な課題に主体的に取り組んでいく必要があります。

課題の解決に当たっては、多様な主体が、「自助」、「共助」、「公助」を適切に組み合わせ、連携・協働を図りながら進めていくことが重要です。

③ 市町村との連携

行政課題の解決に当たっては、住民に最も身近な基礎自治体である市町村との適切な役割分担の下、連携を図りながら進めていきます。

④ 県域を越えた連携

観光や大規模災害など県域を越える広域的な課題に適切に対応するため、県際間の連携を更に推進します。

⑤ 具体的な施策・事業等の推進

このビジョンを踏まえて実施する施策・事業等については、各分野の事業計画等において具体化し、PDCAサイクルを実施することなどにより、適切な管理等を行います。

また、毎年度の予算編成においても、変化を続ける経済・社会情勢に的確に対応しながら、弾力的・効果的な施策・事業等を推進します。



「かごしま未来創造ビジョン」の全文については、県のホームページに掲載しています。



鹿児島県

編集・発行 **鹿児島県 企画部企画課**

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

〈TEL〉 099-286-2111 (代表)

〈ホームページ〉 <https://www.pref.kagoshima.jp>

